

39. 柱状節理のふしぎ

韓国・地球探検隊 ソン・ジョンギョ

1. 子どもたちへのメッセージ

柱状節理とは、節理と呼ばれる交差する狭い間隔の断裂が集まって、多角形の柱状体、つまり柱の規則的な配列を形成する地質構造です。柱状節理は多くの種類の火成岩に見られ、岩石が冷えて収縮すると形成されます。柱状節理は、冷却中の溶岩流や火山灰流凝灰岩、および一部の浅い貫入岩で発生することもあります。

2. よういするもの

A4 の用紙、鉛筆、太いペン、定規

3. やりかた

- A4 の用紙を用意します。
- 2～4 cm 間隔で、ランダムに点を配置します。
- 定規を使用して、鉛筆で 2 つの点の間の中心線を軽く描きます。
- シート上のすべての点に対して 3 と同じことを行います。
- 薄く引いた線を太いペンでなぞります (別の線と交わるところで、線を引くのを止めます)。

4. わかること

柱状節理の上部が多角形になっている理由がわかります。

柱状節理は冷却によって発生することがわかります。

5. 参考になる資料

Columnar Jointing、オレゴン州立大学、2013 年

